

災害時により迅速に動けるように

平成29年7月20日
中部地方整備局
高山国道事務所

災害対策用機械の操作訓練実施

- 概要： 高山国道事務所では、飛騨三協防災対策協議会との間で協定を締結し、災害時に協力して応急対策や災害支援の作業を行うこととしています。災害などが起こった際には、災害対策用機械を用いて、被災現場で支援活動を行うことが想定されます。
今年6月には、長野県南部で震度5強の地震が発生し、高山国道管内でも震度4を観測しました。突然起こる災害に対して、より円滑な支援活動を実施するため、高山国道事務所職員と飛騨三協防災対策協議会職員の間で訓練を行います。
- 日時： 平成29年7月28日(金) 9:00~12:10 13:00~16:10 ※小雨決行
(予備日):平成29年8月2日(水) 9:00~12:10 13:00~16:10 ※小雨決行
きよみ まきがほら
- 場所： 高山市清見町牧ヶ洞地内
中部縦貫道 ^{おどり}小鳥トンネル牧ヶ洞電気室構内 (別紙位置図参照)
- 訓練内容:「照明車」、「散水車」、「待機支援車」、「Ku-SAT」の操作説明及び操作訓練
- 配布先: 高山記者クラブ
- お問い合わせ先: 国土交通省 中部地方整備局 高山国道事務所
副所長(管理) 太田 均 (おた ひとし)
管理第一課長 田中 学 (たなか まなぶ)
TEL 0577-36-3823 (管理第一課直通)
FAX 0577-36-3841 (")

昨年度の訓練の様子

一秒間にドラム缶約2.5本分の水を排水します。

地上から約10mの高さから、約20時間連続で照らします。

災害時に現地派遣された職員の後方支援を行います。

通信衛星を介して、映像の送受信や通話が可能です。

← 飛騨三協防災対策協議会と
合同では初めての訓練

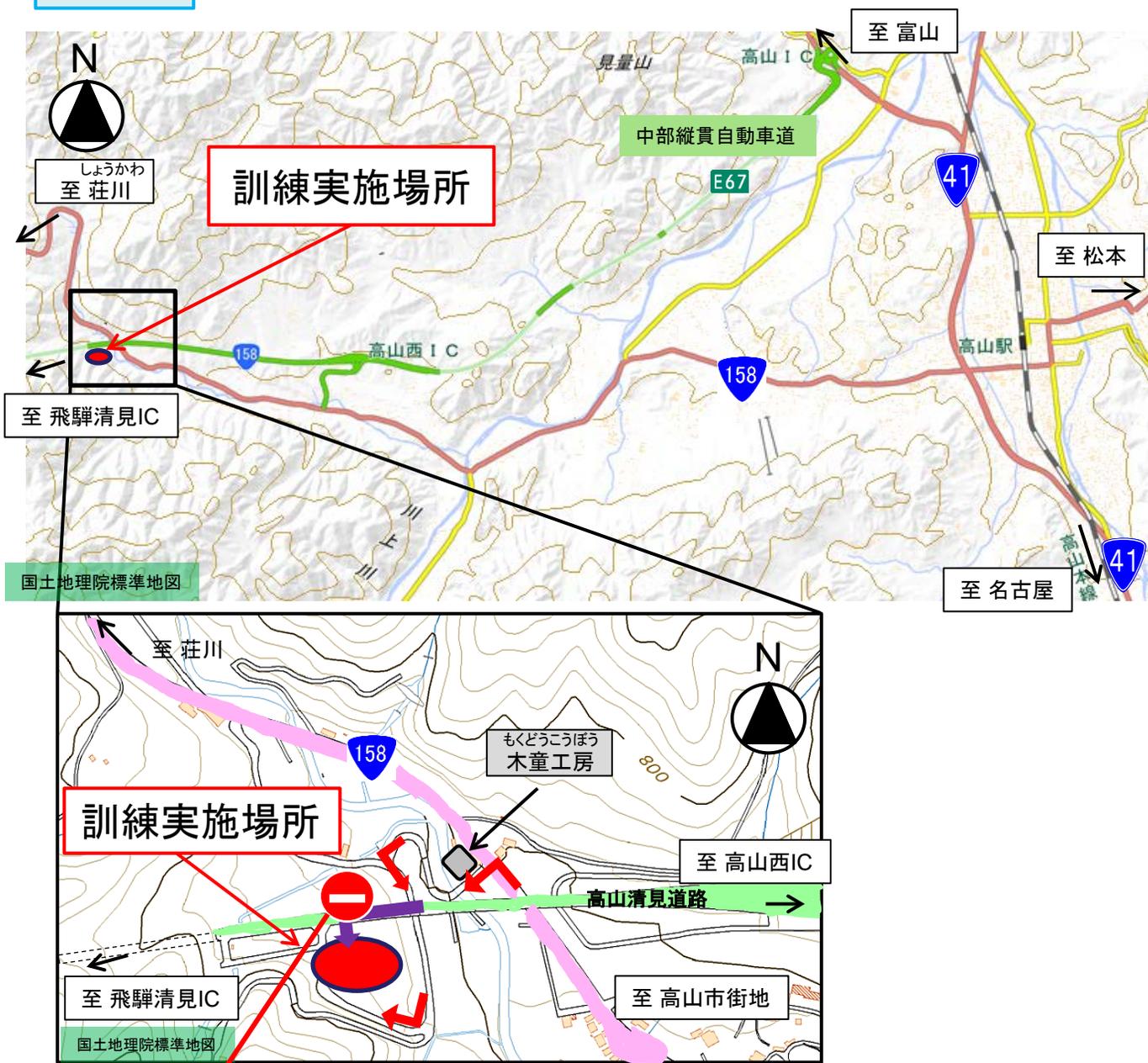
照明車

Ku-SAT

散水車

待機支援車

〈位置図〉



※中部縦貫自動車道(高山清見道路)からは直接入ることができません。
 高山市街地からは、国道158号を荘川方面に進み、「木童工房」手前を左折してください。

飛騨三協防災対策協議会について

一般社団法人飛騨三協防災対策協議会は、飛騨地域の土木・電気業者41社により構成されている組織であり、高山国道事務所との災害協定に基づき、災害発生時における応急対策や災害支援を行っています。

道路の異状を発見したら…
 道路緊急ダイヤル **#9910**
 (通話料無料・24時間受付)

道路情報の入手に便利です。ご利用ください。
 パソコン <http://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/hidamichi/>
 スマホ・携帯 <http://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/hidamichi/mobile/>

